町公民館だより

編集　日野町公民館　〒689-5131　日野町黒坂1243番地１
電話：７４－０２１２　ＦＡＸ：７４－０１０５
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

仲間と協力したり、助け合ったりすることの大切さを学ぶ

●平成２６年度小学生生活体験合宿開催

7月29日から8月1日まで、町内の小学生3年生から6年生の16人が参加して、3泊4日の小学生生活体験合宿を行いました。

この生活体験合宿は町公民館に宿泊し、家族を離れて集団生活をしながら、家族のありがたさを実感することを目的としています。

期間中、子どもたちは、自分たちで食事を作るなどのさまざまな体験をしました。

例えば、泉龍寺住職の三島道秀さん（黒坂）の指導による座禅体験、山吹長年さん（舟場）の指導による鵜の池での飯ごう炊飯、野外体験活動など、子どもたちは仲間と協力したり、助け合ったりすることの大切さを実感しました。

参加した子どもたちは、一回りも二回りも大きく成長した様子でした。

▼泉龍寺での座禅体験。集中、集中…

▲さぁ、料理開始

▲みんなで食材を買いにスーパーへ

▲大人に見守られながら作りました

▼オオサンショウウオの計測をしながら、生態を学びました。子どもたちにとって、貴重な体験となりました。

▲近江川でオオサンショウウオの観察会を行いました。普段、なかなか出会えないオオサンショウウオに子どもたちは興味津々

▲鵜の池公園では、飯ごう炊飯のほか、野外体験活動など、自然を満喫しました

日野高校2年生の皆さんが大活躍！

日野高校の生徒の皆さんが期間中、運営ボランティアとして今年も活躍しました。
今年は、國貞勝秀さん、櫃田和希さん、佐野莉子さん、片岡優花さんの4名が参加して、運営を支えてくれました。参加したボランティアの皆さんの感想を掲載しますので、ご覧ください。

▲鵜の池でロープワーク（左が國貞さん）

■國貞（くにさだ）　勝秀（かつひで）さん

今回、このボランティアに参加してみて4日間という間だったけど、たまにはこういうことをしてみるのもいいと思った。いろいろと大変だったけど、やってみて良かったと思った。でも、小学生の相手をするのは、少し疲れた。

ボランティアをしてみて、コミュニケーションをたくさん取れて良かった。

▲紙粘土で子どもたちと遊ぶ櫃田さん。「上手く作れた？」

■櫃田（ひつだ）　和希（かずき）さん

普段の生活の中で小学生と接することは、なかなか無いので、とても良い体験になりました。

初めは、不安だらけでしたが、すぐに子どもたちと仲良くなり、いろいろな活動を楽しくできたのでとても良かったです。

4日間、とても疲れましたが、来年も機会があれば、ぜひ参加してみたいと思います。今回のボランティアでいろいろ勉強ができたので、このことを自分の生活にも生かしていきたいと思います。

▲ご飯を作りをあたたかく見守る

■佐野（さの）　莉子（りこ）さん

小学生が男子も女子もとにかく元気でした。

1日目の買い物から3日目の夕飯を作るときまで、ずーっと同じテンションですごいと思いました。元気の良さはそのままで、人が話すときにはちゃんと落ち着いて静かに聞けるようになったらいいのになと思います。

ご飯づくりをもっと手際よくできるようにまず何から準備しなければならないかをみんなで考える時間がほしかったです。

▲すっかり打ち解けて楽しそう

■片岡（かたおか）　優花（ゆうか）さん

4日間、ボランティアとして参加してみて、初めはなかなか話しかけてくれる子が少なかったけれど、慣れてきたらみんな話しかけてくれたので、良かったです。

ご飯を作るときも切り方を教えたら、きちんとその通りにしていて、さすがだと思いました。子どもたちがとにかく元気がよくてうらやましいと思いました。

終わってみると、4日間って短いなと思いました。疲れたけれど、とても楽しく充実した4日間でした。

キノコの鑑定会を開催します。

鵜の池周辺でキノコを採って、講師に名前を教えていただきます。
前もって採っておいたキノコで名前が分からないものがありましたら持参してください。
昼食は、採れたキノコでキノコ汁やカレーライスを作って楽しみます。

日　時　10月19日（日）午前9時～午後2時
集合場所　鵜の池管理棟前
講　師　鳥取大学助教　牛島秀爾（うしじましゅうじ）さん
参加費　300円（昼食の食材費）
申込期限　10月10日（金）
定　員　20名程度

【申込みおよび問合せ先】町公民館（電話７４－０２１２）